

令和3年度全国・九州大会大分県予選大会 感染拡大防止ガイドライン

本ガイドラインは、「新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」大分県中学校体育連盟及び「新型コロナウイルス感染症状況下での安全なハンドボール競技活動について～選手・スタッフ・関係団体のためのガイドライン～2021.0604 初版」（公財）日本ハンドボール協会）等を踏まえて、現段階で得られている知見等に基づいて作成しています。

本ガイドラインは、全国・九州大会大分県予選大会の開催に当たって作成しています。また、今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

健康観察について

- ① 大会前までに「参加確認書」を大会実行委員会へ試合当日提出する。（実行委員会保管）
- ② 健康観察カード（学校で使用しているもの）を用いて生徒の健康状態の把握を行う。
外部コーチについても「体調記録表」を用いて健康観察を行う。
- ③ 大会当日朝、「チーム同行者体調記録表」を一覧にし、大会本部（富松）まで提出する。
生徒・スタッフ全員の記録を記入すること。
- ④ 「行動履歴書」については、各個人に配布し、県外旅行・県外の人との接触・人が集まる場所等へ行ったなどの履歴を記入する。もし今大会で感染者が出た場合にはこの「行動履歴書」の提出が要求されることがある。

参加不可となる場合について

以下の事項に該当する選手やスタッフ等は、大会に参加できない。（大会当日に「健康観察票」「大会参加チーム健康チェックリスト」で確認を行う。）

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・鼻汁・咽頭痛・頭痛などの症状がある場合）
医師の判断で「新型コロナウイルス感染症ではない」との診断があれば出場を認める。
ただし、当日37.5℃以上の発熱をしている場合は、いかなる理由があっても出場（会場の入場）を認めない。
- ・新型コロナウイルス感染者と濃厚接触があると判断された場合。
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ・新型コロナウイルス感染症による休校措置、学年閉鎖、学級閉鎖の学年・クラスに該

当している選手及び教職員は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を
発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

参加者が行う感染拡大防止について

○マスクの着用

参加選手を含む大会関係者は全員マスクを着用し、競技等実施等・飲食中を除いてマ
スクの着用をする。(熱中症等の健康被害が発生する可能性が高い場合は外す。)

○こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。

特に、入館時のアルコール消毒、試合や食事の前後の手洗いを必ず行う。

○手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参する。

○飲食物やタオルは個々に用意し、共用しない。

入館・会場使用について

○開館時間は両日共に8時30分。

○各チーム試合時間に合わせて会場入りすること。感染を防止するために、試合開始時 刻の1時間前とする。いずれもチームでまとまって入館すること。

○観客席については場所を指定しているので、トーナメント表の左側は2階左側、トー ナメント右側は2階右側の席を使用する。学校名を記入している場所で一つ席をあけ て使用すること。

○その日の競技が終わったチームは、30分以内に退館する。原則としてチーム一斉退 場後の再入館は認めない。

○参加選手のトイレは出来るだけ2階のトイレを使用すること。試合前については体育 館フロア横でもよい。

○ゴミの持ち帰りを必ずすること。

○二足制を守る。体育館フロアのみ体育館シューズを履くこと。外靴を体育館入り 口に置かない。チーム保管を行うこと。(シューズ袋を持参すること)

更衣室・待機場所について

「男子」 更衣室はありません。観客席・トイレでの着替えを行うこと。

「女子」 玄関正面左側更衣室 → トーナメント表の左側のチームが使用。
玄関正面右側更衣室 → トーナメント表の右側のチームが使用。

※着替えをする場合、更衣室には最大4～5名、無言で着替えること。

必ずマスク着用し、着替えを行うこと。

※男女とも試合後の着替え・片付けは15～20分程度で終わらせるようにして下さい。

また、次の試合のチームと出来るだけ密にならないように、お互い配慮しながら使用すること。

○待機場所は指定した場所のスペースを各チームで使用する事。

開閉会式について

○開閉会式は行わない。準決勝・決勝後すぐに表彰を行う。

観客について

○各家庭2名までとする。

但し、感染ステージが上がる場合については無観客試合になることもあり得る。

UPについて

○アップは、体育館周りで行うこと。一般の方がいるのでボールの扱いには注意し、ロングパスは不可。チームスタッフがついてアップを行うこと。

競技中の注意事項について

○今大会は「選手証」での確認を行う。

○プレー中も選手、役員等同士の接触機会を減らすよう、以下の点に配慮する。

チーム役員は、このことをチームに周知し徹底を図る。

- ・アップ中は（特に集団で）大きな声を出さないようにする（集団走は控える）
- ・試合前後、試合中などの円陣やベンチでの集合時においても、できるだけ密集・接触を避ける。
- ・試合後の挨拶はその場で礼をする。相手ベンチへの挨拶も行わない。
- ・仲間と手をつないだり、肩を組んだりして行う円陣、ハイタッチは禁止する。
- ・競技中、靴底を手で触らない。
- ・ベンチは離れて座る。必要以上の私語は慎む。
ベンチ幅は椅子の間隔を保つため、主催者が定めた競技規則外の幅で設置する。
- ・タオル、水ボトルなどの共用は禁止する。
- ・個人の水筒はベンチ下に置く。
- ・試合中はマスクを外し、ベンチにいる生徒はマスク着用をする。

- ・マナーチェックは試合前に行う。
- ・大分県ハンドボール協会広報部が撮影するチーム集合写真は、試合前の挨拶後にチーム集合写真を撮影する。

用具等の消毒について

- チェンジコートの際、使用したベンチを各チームで消毒する。両チームのベンチ消毒が終わった後、交代したベンチを使用する。試合終了後も消毒を行う。
- 次チームは競技役員による用具の消毒が終わった後、指示に従ってコートに入る。
- チーム責任者や審判、オフィシャル等は記録用紙にサインする際のペンは、各自で用意する。

昼食について

- 昼食は原則として観客席・外でとること。
昼食は向かい合わず、無言でとること。 ソーシャルディスタンスを保つこと。

救護について

- 試合中にケガ等があったときのみ、適切な処置を行う。湿布や氷などは各チームで準備すること。

マナーチェック

- 学校代表としてふさわしい服装・身なり・行動を心がけるように各チームで指導の徹底をすること。状況に応じては（染髪・眉剃り等）大会参加が認められないこともあり得る。
- 試合前整列時に中学校の先生でマナーチェックを行う。試合直前のチェックなので各チームで事前に確認を行うこと。

駐車場について

- 大会参加する選手・大会役員等は第1・2駐車場を利用すること。大会両日は柔道競技と重なっているため混雑することがあります。事故のないように生徒の送迎等をお願いします。

大会中の健康管理

- チーム責任者は、選手の体調不良の有無を確認する声掛けを行うなど、集合時から解散時までこまめに選手の健康管理を行う。
- 気温が低いが、換気のために2階の窓を開けるため、特に勝ち上がったチームで待機をする場合は防寒具等の準備をすること。
- 競技等実施時を除いて、人と人との距離を確保する。(できるだけ2mを目安に最低1m) 大会中は大きな声での会話、応援等をしない。
- 自チームの試合終了後、チーム役員は選手等の健康観察を口頭等で行う。
- 選手の体調不良や救急搬送等の事態が発生し、保護者の同意や意向聴取が求められることも想定し、チーム責任者は保護者と確実に連絡がとれる体制を構築しておく。

その他

- 会場内の移動は、密を避けるため各会場の指示に従う。
- トイレ等は、定められた場所を使用する。(原則として選手は2階トイレ使用。試合直前・試合中は体育館横トイレ使用可) また、選手が密となりえる集団となってトイレを使用しないよう配慮する。
- 観客席は、着席した際に一定の距離が保てるよう、荷物の置き方など配慮する。
- 通路の手すりや壁に触れないように移動する。また、通路やトイレでは必要以上の時間、立ち止まるなどして、歩行者との接触がないように注意する。
- 参加選手の飲食はチーム役員の責任においてさせるとともに、ゴミは各個人ですべて持ち帰らせる。特に、鼻水・唾液などが付いたゴミ・マスクは、個人が準備したビニール袋に入れて密閉し、縛った上で持ち帰らせる。万が一、ゴミをチームで回収する際にはチームで準備したゴム手袋を着用し、密閉し持ち帰る。

参加選手またはチーム役員の感染が判明した場合の対応

- (1) 大会前
 - ① 当該参加選手とチーム役員は、濃厚接触者と特定された場合の出場(入場)は認めない。
- (2) 大会期間中
 - ① 発熱等の症状を訴える参加選手を確認した場合は保護者に迎えに来てもらい速やかに帰宅させ、医療機関に電話等で相談するように指導する。
 - ② 上記の①の選手からの聴取により、対面して一緒に食事をした等の接触があった者についても、念のため会場内における諸活動を中断させ、保護者に迎えに来てもら

い帰宅させる。

- ③ 上記①によって帰宅した選手については、翌日以降の参加を見合わせる。

(3) 大会後

- ① 感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。
② 感染者が発生した場合、感染者を特定しようとすることや SNS 等で誤った情報を発信することがないように、すべての関係者に対して指導する。

会場準備・撤去について

- 1月14日(金) 18:00 準備スタート ~ 19:30
※寒いので防寒具を準備して下さい。
- 1月15日(土) 8:00 役員のみ入場可(事務室横より入場)
8:30 1回戦のチームのみ、体育館入場
- 1月16日(日) 8:00 役員のみ入場可(事務室横より入場)
8:30 1試合目チーム入場可
16:30 片付け(先生方をお願い致します)
片付け後 会議

◎たくさんのお願いがあり、すみません。

今後の状況でどのように変更があるのかも未知の世界ですが、各チームで徹底をお願い致します。

今回は新型コロナウイルスや変異ウイルス等の件だけ連絡としていますが、インフルエンザ等の感染症(特に学級閉鎖・学年閉鎖)についても何かありましたら富松まで連絡をください。